

金賞日本一

県産酒金賞銘柄と蔵元

| | |
|-------|-----------------|
| 陣屋 | 有賀醸造(白河市) |
| 千駒大吟醸 | 千駒酒造(白河市) |
| 寿々乃井 | 寿々乃井酒造店(天栄村) |
| 廣戸川 | 松崎酒造(天栄村) |
| 東豊国 | 豊国酒造(古殿町) |
| 人気一 | 人気酒造(二本松市) |
| 奥の松 | 東日本酒造協業組合(二本松市) |
| 会津中将 | 鶴乃江酒造(会津若松市) |
| 名倉山 | 名倉山酒造(会津若松市) |
| 笹正宗 | 笹正宗酒造(喜多方市) |
| 國権 | 國権酒造(南会津町) |
| 田島 | 会津酒造(南会津町) |
| 玄宰 | 末廣酒造博士蔵(会津美里町) |
| 会津男山わ | 男山酒造店(会津美里町) |
| 萬代芳 | 白井酒造店(会津美里町) |
| 學十郎 | 豊國酒造(会津坂下町) |
| 七重郎 | 稲川酒造店(猪苗代町) |

(発表順)

酒類総合研究所(広島県)は25日、2021酒造年度(21年7月〜22年6月)の日本酒の出来栄を競う全国新酒鑑評会の審査結果を発表した。本県は全国トップの17銘柄が金賞を獲得し、新型コロナウイルスの影響で最終審査が中止となった19酒造年度を挟み、9回連続の日本一を達成した。本県の日本一は通算11度目で、記録に残る中で最多連続記録を更新した。今年には全国から826点の出品があり、入賞405点(本県の32点を含む)の中から最終審査の決審で205点が金賞に選ばれた。

全国新酒鑑評会

17銘柄

9連覇



都道府県別の金賞数は秋田、兵庫の両県が13、新潟、長野の両県が12で続いた。01酒造年度以降では「奥の松」で知られる東日本酒造協業組合(二本松市)が13回連続19度目、名倉山酒造(会津若松市)が13回連続15度目の金賞だった。本県は県酒造組合が運営する県清酒アカデミー職業能力開発校を中心に人材育成が進み、若手杜氏が次々と頭角を現す「黄金期」を迎えている。各蔵が切磋琢磨しながら技術を高め合い、「日本酒王国」の実力を全国に示した。